

安全にお使いいただくために

～～ ご利用の前に必ずお読みください ～～









安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために

弊社製品は安全に配慮して設計を行っておりますが、誤ったご使用をされると、火災や感電などによる人身事故につながることもございます。下記事項を必ずお守りいただき、事故のないようご使用ください。











注意・警告

	万が一異常な熱さ、煙、異常音、異臭が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグが抜けるよう、コンセントの周りにはものを置かないでください。		装置上にものを置かないでください。水の入った容器や小さな金属物が内部に入ってしまった場合、そのまま使用を続けると感電や発煙、発火の原因になります。
	揮発性液体の近くでの使用は止めてください。本体の中に入って引火すると、火災の原因になります。		電源コードは必ず付属のもののみを使用し、次のことに注意して取扱ってください。取扱いを誤ると、感電や火災の原因になります。 ・ものを載せない ・引っ張らない ・押し付けない ・折り曲げない ・加工しない ・熱器具のそばで使わない ・束ねない
	修理・改造・分解は、火災や感電、やけどの原因となります。弊社技術員か弊社からの指示を受けた方以外の本製品の分解やケースカバーの取り外しは行わないでください。		
	通気孔などから、本体内部に異物を入れないでください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。		

安全にお使いいただくために

	落下などの強い衝撃を与えないでください。内部に変形や劣化が生じ、そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。		電源プラグは次のように扱わないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。
	電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。電源ケーブルを引っ張るとコードの一部が断線し、その部分が加熱し火災の原因になります。		<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグは根元までしっかり差し込んでください ・電源プラグは、ほこりや水滴が付着していないことを確認して差し込んでください ・ぐらぐらしないコンセントを使ってください
	長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していない場合も通電しているため、万一部品破損時には火災の原因になります。		本製品は、日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより国外で使用すると火災の原因になります。また、他国には独自の安全規格が定められており、本製品は適合していません。
	電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。		日本国内で使用できる電源は交流100Vです。それ以外の電圧を使用した場合、内部が破損したり過熱・劣化による感電や火災の原因になります。
	同じコンセントに多数の電源プラグを接続するタコ足配線はしないでください。コードやコンセントが過熱し、火災の原因になるとともに、電力使用量オーバーで他の機器にも影響を及ぼす可能性があります。		湿気やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。
	温度差のある場所への移動は、表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、発火や感電の原因となります。使用する場所で数時間放置してからご使用ください。		周辺機器を増設・接続する場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。マニュアルの説明に従い、マニュアルで使用できることが明記された周辺機器を使用してください。それ以外の周辺機器を使用すると、接続仕様の違いによる周辺機器やパソコンの故障から発煙、発火、火災の原因になります。

安全にお使いいただくために

	<p>通気孔は内部の温度上昇を防ぐためのものです。ものをおいたり立てかけたりして通気孔を塞がないでください。内部の温度が上昇し、発煙、発火や故障の原因になります。</p>		<p>USBコネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入しないでください。発煙したり接触不良などにより故障の原因になります。</p>
	<p>パソコンの移動、部品の追加などで金属やプラスチックなどの端面に触れる場合は、注意してください。または綿手袋を着用してください。けがをする恐れがあります。</p>		<p>傾いたところや狭い場所など不安定な場所には置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをする恐れがあります。</p>
	<p>ハードディスク装置のデータなど重要な内容は必ず補助記憶装置にバックアップを取ってください。ハードディスク装置が壊れると、データなどが全てなくなってしまう可能性があります。</p>		<p>踏み台やブックエンドなど本来の目的以外に使用した場合、けがや故障の原因になります。</p>
	<p>長期間ご使用にならない場合は、内部で使用されているアルミ電界コンデンサー部品の能力が落ちることがありますので、目安として6ヶ月毎に電源を供給して立ち上げ、30分間程通電してください。</p>		<p>当機械は、一般事務所に設計されており、酸性やアルカリ性の周囲環境の中では故障したり、最悪発火の恐れがありますので、使用しないでください。</p>
	<p>当機械を次のような所には設置しないでください。変質や故障の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋外 ・直射日光の当たるところや暖房器具の近く ・温度環境が基本仕様又は個別の契約(p.7)の範囲外になる恐れのある場所 ・水などの液体がかかるところ ・振動や衝撃などをうけるところ 		<p>雷が鳴り始めたら電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、LANケーブルを当機械から抜いてください。</p> <p>落雷によって当機械が破壊される場合があります。</p>

目次

安全にお使いいただくために	P.1
注意・警告	P.1
目次	P.4
はじめに	P.5
重要なお知らせ	P.5
動作保証について	P.6
基本仕様	P.7
電気用品安全法（PSE法）	P.7
設置場所	P.8
輸出規制について	P.9
保証・保守について	P.10
保証内容	P.10
保守サービスにあたって	P.10
センドバック保守サービス（標準）	P.11
オンサイト保守サービス（オプション）	P.14
修理・保守サービスご利用の注意	P.15
保守サービスで除外される業務	P.16
保守を依頼される場合の注意点	P.17
オンラインサポートについて	P.19
電話、FAX、e-mailによるサポート	P.19
ホームページ上でのFAQ	P.19
有償での技術サポート	P.19

はじめに

はじめに

この度は、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この説明書は、火災や人身事故を防ぐための重要な注意事項や、本システムをご利用いただく上で必要な情報を記載しております。

重要なお知らせ

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載あるいは引用することを禁止します。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の記述内容について万一ご不審な点や誤りなどございましたら、弊社までご一報くださいますようお願いいたします。

はじめに

動作保証について

- 弊社にて評価をおこなっていない製品、および他社製品の動作保証はいたしません。
- 弊社製品に添付されていないアプリケーション・ソフトウェアに関する動作保証はいたしません。
- 誤って動作中にリセットボタンを押したり、電源スイッチを押してしまった場合の機器の破損等の保証はいたしません。
- ハードディスク等の記憶媒体に保存されているデータの保証はいたしません。
- CMOSバッテリーが寿命になるとCMOSの内容が失われます。このような症状が発生した場合は、弊社オンラインサポートまでご連絡ください。
- ケースを開ける場合や、コンピュータの移動の際は、必ず電源を切りコンセントを抜いてから実施してください。
- 製品仕様に記載されているスペックは論理上の最高値となります。実際のパフォーマンスに関しては、ご使用環境やソフトウェアによって異なります。
- 周辺機器やOS等の動作検証は有料にて実施いたします。詳しくは弊社営業部までご連絡ください。

はじめに

基本仕様

弊社のシステムは、弊社品質保証規格にのっとり以下の仕様にて製造されておりますので、下記条件の範囲内でのご利用をお願いいたします。

● 電氣的仕様

定格入力電圧	AC100V	± 10%
定格周波数	50 / 60Hz	± 1Hz

● 動作環境条件

温度	10℃	～ 35℃
湿度	20%	～ 80%（結露なきこと）

● 保管環境条件

温度	-10℃	～ 55℃
湿度	20%	～ 80%（結露なきこと）

別途、個別の契約により上記範囲と相違がある場合がありますので、その場合は、契約内容を確認の上ご利用をお願いいたします。

電気用品安全法（PSE法）

2006年10月時点で弊社の製品（クラスタ / サーバ / ワークステーション / PC）及び機械に添付されている脱着可能な電源コードセットは専用ケーブルのため電気用品安全法の対象外です。

当電源コードセットを同梱した電源機器以外の電気機器では使用できませんので、ご了承ください。

はじめに

設置場所

本体を設置する場合、設置環境として以下の点を考慮してください。

- 不安定な箇所には置かないでください
ぐらついたり、傾いているような机などの上には置かないでください。
落ちたり、倒れたりすることで怪我をする危険性があります。
- 通気口を塞がないでください
システムには数箇所の通気口が用意しています。
システム内部で発熱した熱を外部へ出すための通気口を塞ぐように設置してしまうと、システムに悪影響をあたえ故障につながる恐れがあります。通気口から5cm以内はものを置かないようにしてください。
- 適切な温度環境を提供してください
システムは10℃から35℃の温度環境下での使用を想定して設計開発されています。
範囲外の環境や、急激な温度変化の発生する場所でのご利用は保証外となりますのでご注意ください。
- 湿度・ほこりなどに注意してください
直射日光の当たる場所や高温多湿となる場所への設置はやめてください。
また、ほこりの多い箇所では、システム内部にほこりが入り故障の原因となることがあります。
ほこりの多い場所でのご利用もお控えください。
- 本体の上に重い物を載せないでください
システムの上に重いものを載せると、重圧による故障の原因となることがあります。
- 常時微弱な振動を感じる場所には設置をお控えください。

はじめに

輸出規制について

弊社製品は国内でのご利用を前提として製造販売されております。このためにお客様のご都合によりまして海外で使用される場合には、弊社の保証・サポートサービスの対象外となります事をあらかじめご了承ください。

弊社製品を日本から海外へ持ち出す際、通関時にそれらの製品が戦略物資に該当・非該当であるかを判定する該非判定書の提示を行う必要がございます。これは、日本の法令「外国為替管理令および外国貿易管理法」に基づく「輸出貿易管理令」により、国際的な平和と安全の維持を目的に実施されている制度です。

弊社では、お客様が輸出する際に実施する該非判定に必要な、パラメータシート発行サービスを行っております。発行をご希望される際には、弊社担当営業またはオンラインサポートまでお問い合わせください。発行には、お申し込みをいただいてから、約1週間かかります。早急な発行に努めておりますが、輸出予定日に余裕を見て申請くださいますようお願いいたします。輸出遅延等によるいかなる損害についても一切責任は負いません。

弊社にて発行するパラメータシートは、出荷段階の製品仕様を証明するものです。販売店やお客様がハードウェア増設やソフトウェアのインストールしたものについて、その状況を弊社にて証明することはできません。あらかじめご了承ください。

弊社、電子計算機と一緒に買い求めいただきました64ビットを超える対称アルゴリズムなどを用いた暗号プログラムを搭載するマイクロソフトの製品（Windows、Internet Explorer等）に関しての該非判定については不要ですが、一部例外もございますので詳細はMicrosoft社にご確認ください。

<http://www.microsoft.com/japan/exporting/default.msp>

これら以外のインストールされたソフトウェアの該非判定については、製造者までお問合せください。

電子計算機に使用するその他のハードウェアとして、モニタ、キーボード、マウス、磁気ディスク装置、磁気テープ装置、光ディスク装置（MOディスク装置）、光磁気ディスク装置、CD-ROM装置、半導体ディスク、テープ装置、記憶装置、ケーブル（光ファイバー通信ケーブルを除く）、プリンタ、コンピュータ用電源類（UPS等）がありますが、輸出貿易管理令別表第1の8項では規制されていません。

保証・保守について

弊社ではご購入いただいた後でも、お客様に末永くお使いいただける様、下記の保守サービスを行ってサポートしています。どうぞご利用ください。また、修理を依頼される前には「保守を依頼される場合の注意点」をお読みください。

保証内容

本体及び本体に内蔵される機器類には、弊社出荷日より1年間の無償保証を設けております。無償保証期間内の不具合については、センドバック保守サービスでの修理対応をいたします。

別途、個別に保守契約を結んでいる場合には、その契約に準じたサービスを提供いたします。ただし、P.16に記載されている「保守サービスで除外される業務」に該当する場合は、保証対象外となり、有償での対応または対応いたしかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

保守サービスにあたって

ご購入いただいた製品に異常が発生し、保守サービスをご利用いただく場合には、円滑な保守サービスを提供させていただくために、事前に以下の項目を弊社オンラインサポート（TEL. 03-3599-3507 FAX. 03-3599-3655 e-mail. hpcs_support@hpc.co.jp、月曜日～金曜日 9:30～17:30）までご連絡いただけますようお願いいたします。

- ① お客様のご連絡先(住所・電話番号・メールアドレス等)
- ② 製品の製造番号(シリアルナンバー)
- ③ 製品名
- ④ 障害(不具合)内容
- ⑤ 障害発生時期、頻度、再現性の有無
- ⑥ root、Administratorなど管理者権限パスワード
- ⑦ その他、特記事項、エラーログ、返却先が異なる場合の住所など

センドバック保守サービス（標準）

センドバック保守サービスとは、ご購入いただいた製品に異常が発生した場合、製品を弊社の保守サービスセンターにお送りいただき、保守作業をおこなうサービスのことです。

センドバック保守サービスの流れ

1. 製品に異常が発生

お客様がご購入された製品に異常が発生。

※ 異常原因が不明の場合、保守サービスセンター宛てへお送りいただく前に、弊社の技術サポートにお問合せいただくことをお勧めいたします。

2. 製品を弊社の保守サービスセンター宛てに発送

製品を弊社の保守サービスセンター宛てにお送りください。お送りいただく場所は、オンラインサポートにてご案内いたしておりますので、お問い合わせください。

月曜日～金曜日 9:30～17:30

ご連絡先：TEL. 03-3599-3507 FAX. 03-3599-3655 e-mail. hpcs_support@hpc.co.jp

※ 土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休暇は、休日とさせていただきます。

※ 製品をお送りいただく前に、「保守を依頼される際の注意点」をお読みください。

※ 梱包材を紛失されてしまった場合、梱包材のみ販売しております。オンラインサポートにお問合わせください。

3. お見積り・保守作業

弊社出荷日より1年未満のものは、無償にて機器の保守作業を実施します。無償保障期間を超えた有償修理の場合、保守作業の前にお見積りを提出させていただきます。その際、保守作業を中止することも可能です。

※ 保守作業の内容により、作業時間には数日から数週間かかる場合がございます。

※ 生産終了などの理由により、交換パーツの入手が困難な場合、同等以上の仕様を有する代替品を準備させていただく場合がございます。

※ 保守作業を中止しても、先に基本作業をおこなっている場合は、基本作業料を請求いたします。詳しくは後述の「保守作業料金について」をご参照ください。

4. 製品をお客様に返却

保守作業の完了した製品をお客様に返却いたします。

※ お客様からご連絡いただいた製品異常が再現されない時などには、保守作業をおこなわず、そのまま返却させていただきます場合があります。

保守サービス受付時間

弊社のオンラインサポートにて受け付けております。

月曜日～金曜日 9:30～17:30

ご連絡先: TEL. 03-3599-3507 FAX. 03-3599-3655 e-mail. hpcs_support@hpc.co.jp

* 土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休暇は、休日とさせていただきます。

センドバック保守サービス実施地区

日本国内

* 海外におけるセンドバック保守サービスは実施しておりません。

センドバック保守サービス対象製品

弊社のシステム製品（クラスタ / サーバ / ワークステーション / PC）とパーツ製品。弊社が販売した他社製造メーカーの製品

* 一部の製品については、センドバック保守サービスの対象外となります。詳しくは製品の保証書をご覧ください。

保守作業料金について

保守作業に関わる料金には以下のようなものがあります。ただし、無償保証期間の製品に関しては、全て無償での保守作業を提供いたします。保証期間については、弊社保証規定を参照ください。

- 基本作業料
異常原因の特定や診断作業に関わる作業料です。修理作業に必要な時間や交換用パーツの代金を割り出し、保守作業料金の見積りをする時に必ず必要となります。見積りの結果、保守作業の中止を希望された場合でも、基本作業料は請求させていただきます。
- 修理作業料
異常原因の特定後、実際の修理作業にかかった工数によって発生する作業料です。
- 部品代
交換用パーツの代金です。
- メーカー作業費
部品メーカーでの修理が必要な場合のみ発生します。メーカーからの請求金額+管理費。

保証・保守について

送料について

製品を保守サービスセンターにお送りいただく際の送料と保守作業終了後に返却する際の送料は、基本的に往路はお客様負担、復路は弊社負担とさせていただきます。

1システム1回に限り、製品出荷時に着払い伝票を同梱いたしておりますので、こちらをご利用いただきくことで、送料を弊社負担とさせていただきます。

お客様 → 保守サービスセンター	送料は、お客様負担
お客様 ← 保守サービスセンター	送料は、弊社負担

オンサイト保守サービス（オプション）

オンサイト保守サービスとは、ご購入いただいたシステム製品の保守作業を、現地でおこなうサービスのことです。通常のセンドバックサービスとは違い、製品を弊社の保守サービスセンターにお送りいただく必要がありません。

- オンサイト保守1年サービス
サービス納品日より1年間、オンサイト保守サービスの作業を無償対応いたします。
- オンサイト保守3年サービス
サービス納品日より3年間、オンサイト保守サービスの作業を無償対応いたします。
- スポットオンサイト保守サービス
お客様がオンサイト保守サービス契約満了後または、オンサイト保守未契約の場合にオンサイト保守サービスをご希望で、弊社オンラインサポートでオンサイト保守が可能と判断した場合、オンサイト保守サービスを有償対応することができます。
 - 納品後の中途契約は出来ません。
 - 期間及び範囲、内容に関しましては、個別の契約に準じます。
 - 契約満了後は、有償でのセンドバック保守対応となります。
 - 免責事項に関しては、弊社保証規定に準じます。

オンサイト保守サービス受付時間

弊社のオンラインサポートにて受け付けております。

月曜日～金曜日 9:30～17:30

ご連絡先: TEL. 03-3599-3507 FAX. 03-3599-3655 e-mail. hpcs_support@hpc.co.jp

* 土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休暇は、休日とさせていただきます。

オンサイト保守サービス訪問時間

月曜日～金曜日 午前9:00～午後17:00

* 土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休暇は、休日とさせていただきます。

オンサイト保守サービス実施地区

日本国内（ただし、沖縄本島を除く離島は、別途お見積りが必要となります）

* 海外におけるオンサイト保守サービスは実施していません。

修理・保守サービスご利用の注意

1.ご依頼の前に

- 大切なデータは予め、お客様にてバックアップをご取得頂けます様、お願いいたします。
- 機密情報等、秘守義務がある場合は、あらかじめデータの削除をお願いいたします。
- ご利用されているOSのログオンにパスワードを設定されている場合で、そのパスワードの提示が不可能な場合、予め弊社保守作業用暫定パスワードの設定をお願いいたします。

2.免責事項

- 修理／保守作業時における製品の故障及び、修理の遅延によって生じた直接、間接の損害について、弊社はその責任を負わないものとしますが、お客様と弊社による協議・調査の結果、当該損害が弊社の責に帰すべきものである場合は当該サービスにお客様が支払われた金額を上限とし、賠償させていただくものとします。
- 記憶装置（フロッピーディスク・ハードディスク・MOドライブ等）に記憶された内容は、故障や損害の原因に関わらず、一切保証いたしかねます。また、その内容の消失によって生じた直接、間接の損害について弊社はその責任を負わないものとさせていただきます。
 - * 弊社作業員によりデータのバックアップ作業の代行を行わせていただく場合でも、製品の故障や過失等、発生の原因にかかわらずデータの内容及び、その内容の消失によって生じた直接、間接の損害について弊社はその責任を負わないものとさせていただきます。
- 故障解析、故障原因報告などの義務は負わないものとします。
- その他、製品に添付の保証書に記載の「保証規定」に準じます。

3.修理後の保証について

- 修理後の保証期間については、製品ご購入時に付帯される保証期間もしくは、以下の条件の何れか遅い方が適用されます。
- 交換した部品と同一部品が故障した場合
修理完了日から起算して、30日間は無償保証対象となります。31日目以降、1年間は部品代が無償、作業費は有償となります。
- 交換した部品以外の部品が故障した場合
部品代、作業費ともに有償となります。

* 製品の保証につきましては製品に添付の保証書に記載の「保証規定」をご参照ください。

保守サービスで除外される業務

- システム製品の設置、移転及び撤去に関する作業並びにその立ち会い。
※ こちらは、別途有償でのサービスとなっております。
- ソフトウェアのアップデート作業。
※ こちらは、別途有償でのサービスとなっております。
- 天災地変等により生じた故障及び損傷の保守作業。
- 消耗品に対する保守作業。
- システム製品のメーカー認定外のパーツ・デバイス、付属品、消耗品等を使用したため、またはシステム製品の付属品及び消耗品等の保管不備のために生じた故障の保守作業。
- お客様の不適切な製品の使用、または取扱いにより生じた故障の保守作業。
- 弊社及び弊社の認めた作業員以外の第三者による作業に起因する故障及び損傷の保守作業。
- システム製品の改造。
- システム製品の製造メーカーの指定する設置条件等に反したことにより生じた故障の保守作業。
- システム製品のソフトウェア環境をお客様が変更されたため、システム製品が動作しなくなった場合の保守作業。
- 弊社のオンラインサポートが、異常原因の特定が困難と判断した場合、及びオンサイト保守サービスによる保守が不可能と判断した場合。
- 異常原因特定のための検証作業。
- ハードウェアの不具合や保守作業およびその内容によって発生したデータやソフトウェアの障害・環境の復旧作業。
- 確保した保守パーツがなくなり、同等以上の代替品の入手も困難となった場合の保守作業。
- クラッキング等により被害を受けた製品の保守作業。
- オープンソースアプリケーション、およびソフトウェアベンダーに起因する障害対応。

保守を依頼される場合の注意点

保守をご依頼される際には、以下の事柄についてご注意ください。

- 保守をご依頼いただく前（製品をお送りいただく前）に、オンラインサポートへお問合せいただくことをお勧めいたします。製品をお送りいただく必要があるか否かを判断すると共に、保守サービスセンターにおける保守作業が必要と判断された場合でも、円滑に保守作業を進めることが可能になります。
- 製品をお送りいただく前に、オンラインサポートまでご連絡ください。ご連絡が無い場合、製品の受け取りや保守作業の実施に支障をきたす場合がございますので、ご注意ください。
- 本書P.10に記載されている項目を書面にご記入の上、製品本体に「保証書」「メーカー保証書」を添付してお送りください。必要事項が未記入の場合、保守作業が円滑に行えない場合がございますので、ご注意ください。
- システム製品の一部のパーツ（ハードディスクドライブやCD-ROMドライブなど）を、お客様が取り外して送付する場合でも、システム製品の「保証書」を添付してください。
- システム製品の「保証書」の他に、構成パーツ（モニター・プリンタ・CD-ROMドライブなど）の「メーカー保証書」がある場合は、「メーカー保証書」も添付してください。
- システム製品をご返送いただく際は、ご購入時の箱をご使用ください。箱が無い場合は弊社保守サービスセンターまでご相談ください。有料にて販売しております。
- 製品の異常によって失われたデータの保証はいたしません。また、データの復旧作業はいたしません。大事なデータを失わないために、日々のデータのバックアップをお勧めいたします。
- 保守を依頼される前に、必ずデータのバックアップをお願いします。ハードディスクドライブの交換をはじめ、保守作業の課程でコンピュータ内のデータが失われる場合があります。弊社では保守作業により失われたデータの保証はいたしません。
- 保守作業によって失われた、お客様固有のソフトウェア環境（OS・アプリケーションなど）やハードウェア環境の復元はいたしかねます。復元のためのインストール作業などはお客様個人の責任においておこなってください。

※弊社設定のアプリケーションの復旧に関しては、有償にて対応いたします。

保証・保守について

- ご利用されているOSのログオンなどにパスワードを設定されている場合は、ご返却いただく際に書面にてパスワードを明記してください。常用しているパスワードを知られたくない場合、保守を依頼される前に、暫定的なパスワードに変更しておくことをお勧めいたします。万が一、ご返却いただいた際にパスワードの情報がない場合は、まことに勝手ながらroot/パスワードを弊社出荷時のものに変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。
- 生産終了などの理由により、交換パーツの入手が困難な場合、同等以上の仕様を有する代替品を準備させていただく場合がございます。この場合、お客様固有のソフトウェア環境やハードウェア環境における動作を保証するものではありません。

お客様固有の環境の例

1. 弊社出荷時にOSがインストールされたシステム製品で、インストールされたOS以外のOSを動作させている。
2. 固有のハードウェア・ソフトウェアに依存するアプリケーションを動作させている。
3. 該当システム製品に用意されているオプション以外のハードウェアを動作させている。
4. 弊社のシステム製品に、特殊なデバイスを組み込み、ドライバを開発し、動作させている。

*OSなしで購入されたシステムにおけるOSのサポート・保証は、OSベンダにお問合せください。

*弊社で購入されたDSP版以外のOS(パッケージ版)のサポート・保証は、OSベンダにお問合せください。

*アプリケーションのサポート・保証は、アプリケーションを開発・販売しているベンダにお問合せください。

*弊社設定のアプリケーションでお客様の専門的な技術分野にまたがる内容につきましては、開発元及び販売ベンダにお問い合わせください。

*オープンソースアプリケーションに関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

保証に関する詳細は製品に添付の弊社保証書の裏面をご参照ください。

オンラインサポートについて

電話、FAX、e-mailによるサポート

宛先: オンラインサポート

対象曜日: 月曜日～金曜日

(土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始、夏期休暇は除く)

対象時間: 9:30～17:30

ご連絡先: TEL. 03-3599-3507 FAX. 03-3599-3655 e-mail. hpcs_support@hpc.co.jp

お問合せの際には必ず製品に貼ってある製造銘版に記載の製造番号（シリアル番号）または、保証書に記載されている製造番号をご確認の上お問合せをお願いいたします。また、不具合が発生する前に変更した点やエラーメッセージ等の情報をご確認の上でのお問合せをお願いいたします。

「弊社出荷時にインストールされているOS以外のOS」「弊社出荷時にインストールされている以外のアプリケーション・ソフトウェア」「弊社組み込み以外のハードウェア」に関する操作や不具合はサポートの対象にはなりませんのでご注意ください。

ホームページ上でのFAQ

<http://www.hpc.co.jp/support/index.html>

今までご質問をいただいたなかで、特にお問合せの多い件につきまして記載しております。お客様の問題解決にお役立てください。

有償での技術サポート

以下の内容に関して有償でサポートをさせていただきます。

1. OSインストール検証
2. 拡張・増設・アップグレード
3. 設置・調整
4. その他ご相談ください













本書に含まれる情報は、予告なく変更される場合がございます。ご了承ください。

本書に記載の全ての会社名、製品名は、各社の商標もしくは登録商標である可能性があります。

本書の全ての内容は著作権によって保護されています。本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。

Copyright © 2009 HPCシステムズ株式会社